

## 令和4年度 第2回地震・火山噴火予知研究協議会 議事録(案)

日時 令和4年11月21日(月) 13:00~15:00

場所 web会議システムによるリモート会議

出席者:

(委員)

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター(議長)	教授	谷岡勇市郎
京都大学大学院理学研究科附属地球熱学研究施設火山研究センター長(副議長)		
	教授	大倉敬宏
北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター長	教授	青山 裕
弘前大学大学院理工学研究科附属地震火山観測所長	教授	片岡俊一
東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター長	教授	三浦 哲
東京大学地震研究所長	教授	佐竹健治
東京大学地震研究所附属地震予知研究センター長	教授	上嶋 誠
東京大学地震研究所附属火山噴火予知研究センター長	准教授	金子隆之
東京大学地震研究所附属観測開発基盤センター長	教授	小原一成
東京大学地震研究所附属地震火山情報センター長	准教授	鶴岡 弘
東京大学地震研究所附属地震火山噴火予知研究推進センター長	教授	加藤尚之
東京大学大学院理学系研究科附属地殻化学実験施設	(代理) 准教授	森 俊哉
東京工業大学理学院火山流体研究センター長	教授	小川康雄
名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山研究センター長	教授	渡辺俊樹
京都大学防災研究所附属地震災害研究センター長	教授	澁谷拓郎
京都大学防災研究所附属火山活動研究センター長	教授	井口正人
高知大学工学部附属高知地震観測所長	准教授	大久保慎人
九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター	(代理) 准教授	相澤広記
鹿児島大学大学院理工学研究科附属南西島弧地震火山観測所長	(途中退出) 教授	中尾 茂
鹿児島大学大学院理工学研究科附属南西島弧地震火山観測所	(途中代理) 准教授	八木原寛
秋田大学大学院国際資源学研究科	助教	坂中伸也
東北大学災害科学国際研究所(予算委員長)	教授	木戸元之
新潟大学災害・復興科学研究所	准教授	片桐昭彦
東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	(代理) 准教授	田中愛幸
東京大学大学院情報学環附属総合防災情報研究センター	准教授	関谷直也
東京大学史料編纂所(東京大学地震火山史料連携研究機構)	(代理) 教授	杉森玲子
東京大学大気海洋研究所	(代理) 助教	高畑直人
千葉大学大学院理学研究院	教授	服部克巳
鳥取大学大学院工学研究科	准教授	塩崎一郎
立命館大学総合科学技術研究機構	(代理) 教授	川方裕則
国立文化財機構奈良文化財研究所	主任研究員	村田泰輔

富山大学学術研究部都市デザイン学系長	教授	渡邊 了
神戸大学海洋底探査センター	教授	島 伸和
兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科	(代理) 准教授	澤田雅浩
情報通信研究機構電磁波研究所	リモートセンシング研究室長	川村誠治
防災科学技術研究所地震津波防災研究部門	総括主任研究員	高橋成実
海洋研究開発機構海域地震火山部門	専門部長	石原 靖
産業技術総合研究所活断層・火山研究部門	研究グループ長	田中明子
国土交通省国土地理院地理地殻活動研究センター	地殻変動研究室長	宗包浩志
海上保安庁海洋情報部技術・国際課	地震調査官	石川直史
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部長	教授	大湊隆雄
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部副部長	准教授	石山達也
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部副部長	准教授	内田直希
東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻(戦略室長)	教授	西村太志
産業技術総合研究所研究戦略部連携推進室国内連携グループ	グループ長	穴倉正展
大正大学地域構想研究所	特命教授	加藤照之

(オブザーバー)

防災科学技術研究所火山防災部門	部門長	藤田英輔
文部科学省研究開発局学術調査官	鹿児島大学大学院理工学研究科准教授	八木原寛
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	課長	小林洋介
文部科学省研究開発局地震・防災研究課防災科学技術推進室	室長	吉田和久
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	地震火山専門官	井上和久
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	企画調整係長	野村宇宙
文部科学省研究開発局地震・防災研究課防災科学技術推進室	企画係長	新宮 茜
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	専門職	菅野 洋
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	専門職	吉本昌弘
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	企画調整係員	藤村志穂
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	係員	高森健也
東京大学地震研究所	事務長	村岡 俊
東京大学地震研究所	副事務長	辻角隆之
東京大学地震研究所財務チーム経理担当	上席係長	狩野真二
東京大学地震研究所研究支援チーム共同利用担当	上席係長	根岸恒夫
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部	学術専門職員	荒井道子

欠席者：

(委員)

京都大学防災研究所	教授	松島信一
気象庁地震火山部管理課	地震情報企画官	宮岡一樹
北海道立総合研究機構産業技術環境研究本部エネルギー・環境・地質研究所		

山梨県富士山科学研究所富士山火山防災研究センター長	地域地質部長	内田康人
防災科学技術研究所火山研究推進センター	主幹研究員	吉本充宏
(オブザーバー)	センター長	中田節也
気象庁地震火山部管理課	火山対策官	菅野智之

## 【報告事項】

### 1. 文部科学省からの報告

井上地震火山専門官より、地震火山調査研究に関連する令和5年度文部科学省概算要求、令和5年度地震調査研究関係予算の概算要求の概要、科学技術・学術審議会測地学分科会の審議状況、及び次世代火山研究・人材育成総合プロジェクトの実施状況についての報告があった。

### 2. 令和4年度年次報告のとりまとめ方法と成果報告シンポジウム

内田企画部副部長より、令和4年度の年次報告のとりまとめ方法とスケジュール、成果報告シンポジウムの開催について報告があった。年次報告書は例年通り成果管理システムを使ってとりまとめるが、昨年から調査・観測のメタ情報の項目が追加されており、引き続き入力に協力するよう依頼があった。入力は来年1月上旬から可能となる予定で、各課題の連絡担当者へ改めて案内をする。

また、令和4年度成果報告シンポジウムについては、新型コロナウイルス感染症への対応のため、令和5年3月6日-8日に一部ハイブリッドで開催する予定との報告があった。

### 3. 東大地震研と京大防災研の拠点間連携共同研究について

加藤拠点間連携共同研究委員会副委員長より、東大地震研と京大防災研の拠点間連携共同研究について、一般課題型研究と重点推進研究の2つの研究それぞれの申請及び審査結果について説明があった。また、令和5年度の公募についても募集を開始し、締切が令和5年1月13日となっているので、周囲への周知するよう依頼があった。

### 4. 令和5年度東京大学地震研究所概算要求について

佐竹地震研究所長より、本研究計画の予算に係る地震研究所の令和5年度の概算要求事項の概要について報告があった。

### 5. 令和5年度公募研究・特定共同利用(A-01)について

大湊企画部長より、令和5年度公募研究・特定共同利用(A-01)の申請状況について、公募研究は13件、特定共同利用(A-01)は2課題3件の申請があったこと、また今後の審査スケジュールについて報告があった。

### 6. 戦略室の活動報告

西村戦略室長より、令和3年度年次報告(成果報告書)の作成、災害軽減研究計画経費の追加要求の対応について報告があった。

### 7. 次期建議の検討状況

文部科学省の井上地震火山専門官から、次期建議の検討状況やスケジュールについて

の報告があった。またそれを受けて西村企画部戦略室長から、骨子案の作成経緯やその内容についての報告があった。骨子案の防災リテラシー研究の推進についてと総合研究課題の名称についての質疑があった。

8. 災害軽減研究計画経費の追加要求について

大湊企画部長から、災害軽減研究計画経費の追加要求について12の研究課題へ追加の予算配分についてその詳細の報告があった。

9. 災害の軽減に貢献するための観測研究経費による研究員の雇用について

大湊企画部長より、令和5年度の特任研究員の募集が行われ、3件の応募があり審査中であるとの報告があった。

10. シンポジウム「御嶽山、箱根山、草津白根山—水蒸気噴火および防災と観光—」の後援依頼について

大湊企画部長より、シンポジウムの後援について申請があり、承認したことについて報告があった。

【審議事項】

1. 令和4年度第1回地震・火山噴火予知研究協議会議事録（案）の確認

令和4年度第1回地震・火山噴火予知研究協議会議事録（案）が承認された。

2. 東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会規則の改定について

大湊企画部長により、参加機関の改組に伴う規則の改定について説明があり、了承された。

3. 令和5年度地震研究所客員教員の推薦

大湊企画部長より、令和5年度地震研究所客員教員の推薦について候補者の提案があり、承認された。

4. 企画部戦略室構成員選考委員会の設置について

大湊企画部長より、来年度の企画部戦略室構成員を選考する選考委員会の設置が提案された。協議会委員選出の2名に対する選挙が実施され、青山裕委員、加藤尚之委員が選出された。両委員と、議長が指名した大倉敬宏委員、渡辺俊樹委員の計4名が選考委員会を構成することとなった。また、議長より、大倉敬宏委員が選考委員長に指名された。

【その他】

1. 実績報告書の作成について

地震研究所の根岸係長より、実績報告書の作成について説明があった。

2. 未来の学術振興構想への応募について

佐竹地震研究所長より、日本学術会議科学者委員会 学術研究振興分科会において「未来の学術振興構想」の策定に向けた「学術の中長期研究戦略」として、地震研究所が提案した「広域観測・試料採取・微視的実験による沈み込み帯プレート地震メカニズム研究の新展開」について説明があった。